

みんなで子育て



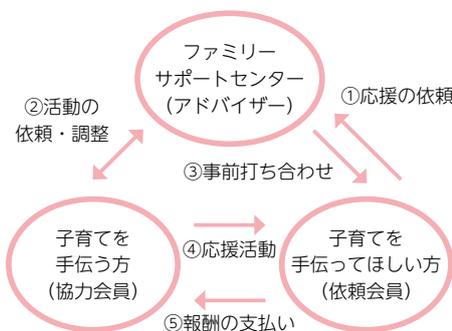
町にはさまざまな子育て支援事業があり、子育てをお手伝いして下さる方や応援して下さる方がいます。

毎日仕事や家事がある中で育児をがんばっておられる保護者の皆さん、「人の手を借りる＝手を抜く」だと思っていないですか。必ずしもそうではなく、いろいろな人と関わって多くの経験をすることは、子どもの成長、そして親としての成長にもつながります。

ここでは、町内の子育て支援事業の一部を紹介します。ご家庭だけではなく、地域のみならず子育てをしていきましょ。

↑ファミリーサポートセンターに3月までお子さんの幼稚園の送迎を依頼していた会員さん(右)と協力されていた会員さん(左の2人)とお子さん達

←学童保育所から習い事の送迎をしている会員さん(左)とそのお子さん(中央)と依頼対象のお子さん(右)



こんなときに利用されています

「時間に間に合わないの幼稚園のお迎えに行きたい」「歯医者に行く間だけ預かってほしい」「産後1か月の家事を手伝ってほしい」など

ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンター(アドバイザー)は、子育てを手伝ってほしい方(依頼会員)と子育てのお手伝いができる方(協力会員)をつなぎ、会員同士が有償で子育て支援をしあう組織です。対象となるのは0歳～中学3年生までのお子さんです。

現在の会員数は250人を超え、毎月50件ほどの利用があります。会員登録は無料でできます。報酬は、送迎300円、預かり1時間700円、で、依頼会員から協力会員へ直接報酬を支払っていただきます。ひとり親世帯などへの助成などもありますので、詳しくは左記へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

一般社団法人こそだてがめっちゃたのしくなる会

(村井1349番地)

☎080-9752-1515

(午前9時～午後5時)



つどいのひろば「ぼけっと」や「わらべ地域子育て支援センター」では保育士などが力を貸してくれます。



「赤ちゃん広場」では、内容に応じて助産師、管理栄養士、保健師が相談に乗ってくれます。

心配なことがあれば
いつでも話しに来てください



「親子ぶれすて」では子育てサポーターさんがいろいろなお手伝いをしてくれます。

季節の工作や運動会など、
ご家庭ではなかなかできない
ような遊びも企画しています



「おもちゃ図書館」の様子。ボランティアさんが見守りをしてくれることで、お子さん一人ひとりとの時間をつくることもできます。

このほかにも、民生委員・
児童委員、ボランティアさん
やスタッフさんなど、多く
の方が子育てを支援してくだ
さっています。

ママ同士だけでなく地域の
方とのつながりができ、安心して
子どもの入園を迎えられます



各地区の公民館で開催されている「子育てサロン」は、自身も子育て中の方が中心となりボランティアで運営されています。



図書館では「おはなし会」や「託児サービス」を行っています。

「日野町子育てガイドマップ」を ご覧ください

町では、子育て情報を1冊にまとめた「日野町子育てガイドマップ」を発行しています。子ども支援課などで配布しているほか、町のホームページでダウンロードできます。



日野町
ホームページ

また、「広報ひの」では栄養相談や健診、子育て事業の日程などを毎月掲載しています。7月の各日程などについては21ページをご覧ください。

多くの住民の皆さん、とりわけ子育て世代もしくはこれから子育てをされる世代の皆さんに参画していただきながら検討を行い、町に対して提言をいただく機関です。



町では「時代の変化に対応し、だれもが子育てに夢と希望がもてるまち」をめざして、幼児教育・保育の在り方について検討を進めます。

日野町幼児教育・保育の在り方 検討懇話会